

授業科目名 <英訳>	現代史学(特殊講義) Contemporary History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 教授 高木 博志				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	後期	曜時限	水2	授業形態	特殊講義
題目	古都と帝都の近代								
【授業の概要・目的】									
帝都東京とともに、古都として「歴史」「伝統」を体現する奈良・京都の歩みを、近代天皇制との関わりにおいて考察する。									
【授業計画と内容】									
奈良・京都といった古都の近代と、東京遷都後の帝都東京における新たな皇室をめぐる文化についてを考えたい。とりわけ明治期の天皇・皇族が近世京都の文化や信仰や生活を引きずるのに対して新しく東京で生まれた世代が帝都で離宮や御用邸の新しい文化を創り出すこと、奈良女子高等師範学校が明治末から大正期に行った修学旅行（奈良・京都・伊勢・東京・南朝史跡など）を通じて観光における古都や帝都がはたす役割、皇室儀礼の明治維新时期の変容や、陵墓と文化財の近代の意義といった問題群を考察したい。近代天皇制をたんなる政治過程ではなく文化や社会から考察し、日本近代の普遍性や固有性を考えたい。公家社会の痕跡を見る京都御苑、京都の周縁（六波羅・豊臣史跡・花街など）としての東山、古典文学と史跡復興の場としての嵯峨野、黒谷掃苔などの巡見も行いたい。									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
講義にかかわる自由研究のレポートによる。注のある形式。授業で指示。平常点も加味する。									
【教科書】									
プリントを配布する。									
【参考書等】									
（参考書） 高木博志編 『近代日本の歴史都市 古都と城下町』（思文閣出版） 高木博志 『近代天皇制と古都』（岩波書店）									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
レポートの内容について個別相談に応じる。 オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									